

トピックス Topics

中村知事が フランスおよびバチカン市国を訪問

1月20日、中村知事はフランス・パリを訪れ、2018年に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」をはじめ、歴史・文化や食といった本県の多彩な魅力について、ユネスコ関係者や各国の大使、メディア、旅行会社などに向けてPRを行うとともに、ゆかりの方々との交流も深めました。

また、22日にはバチカン市国を訪れ、ローマ教皇フランシスコ台下に謁見し、昨年11月のご来県とこれまでの世界遺産登録へのご支援に対してお礼をお伝えしました。教皇台下は「再びお会いできて本当にうれしいです」と中村知事との再会を喜ばれ、「これからも共に平和への道を歩み続けましょう」と語られました。



パリにおける長崎県のPRの様子



教皇台下と言葉を交わす中村知事

～ローマ教皇フランシスコ台下ご来県時の様子(2019年11月24日)～

教皇台下のご来県は、1981年の故ヨハネ・パウロ2世以来、38年ぶり2度目のことでした。

はじめに平和公園を訪問された教皇台下は、原爆落下中心地碑に献花し、原爆の犠牲者のために祈られた後、「核兵器についてのメッセージ」を発信されました。

当日は、県内外から多くの方々が集まり、教皇台下のご来県を歓迎しました。



「核兵器についてのメッセージ」の発信



ビッグNスタジアムでミサ参加者の歓迎に応える様子

お問い合わせ	県の世界遺産課(知事の訪欧)	TEL.095-894-3171
	県の国際課(ローマ教皇台下ご来県)	TEL.095-895-2084